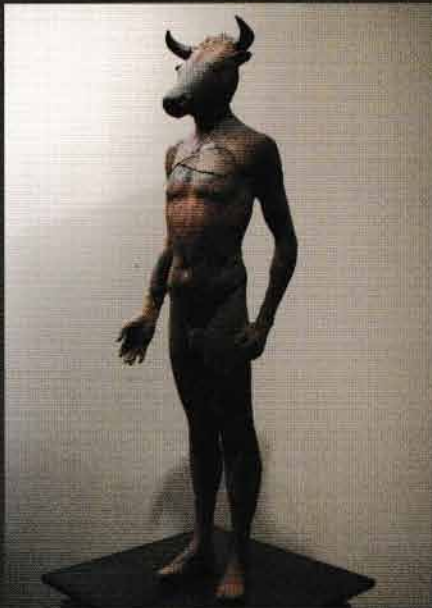


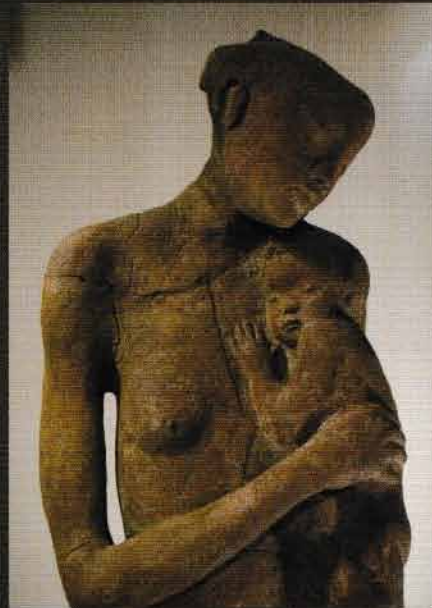
森 智之 彫刻展

2015年11月21日(土) - 12月13日(日)

11:00~18:00 休み 11/30(月) 12/7(月)



ミノタウロス



母子像



座る人



作品に向き合うと、無言で語りかけてくるような感じがする。拳を固く握りしめ凜としたポーズの立像、両足を投げ出し遠くを見つめる女性、それぞれに生命や時間が宿り、内なる感情が伝わってくる。神話や空想上のテーマは幻想的で、忘れかけた遠い記憶を想起してくれる。

今回は陶の作品を主に展示する。学生時代、様々な素材で制作していたが、粘土によるモデリングの手法には惹かれるものがあった。増殖したり削ったり、手の触覚

で自由に形作り、焼成する。焼成したものは思い通りのものばかりではなく、意外性の面白さもある。破壊という怖れもあるが、遺跡から発掘した太古の焼き物を修復するように、それをまたあらたな作品へと発展させていくことができる。

「彫刻の仕事は、見えないものを形あるものにおきかえ、その存在を明示…(作者の文章より)」。素朴で儚くもみえる土の色と相まって心に響くものがある。

ギャラリーパスワールド

略 歴

- 1968 岐阜県に生まれる
- 1989 第9回金沢彫刻展 (～毎回出品/金沢市)
- 1991 第45回岐阜県美術展 秀作賞 (岐阜県美術館)
- 1992 金沢美術工芸大学彫刻専攻卒業
- 1993 第57回新制作協会展 (95除き毎回出品/東京都美術館)
- 金沢現代彫刻展1993 (～毎回出品/金沢市)
- 1994 金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科絵画・彫刻専攻修了
- 修了作品同大学買い上げ
- 金沢美術工芸大学彫刻専攻助手(～'96)
- アートヒル三好ヶ丘彫刻フェスタ '96 '98 '01 マケット優秀賞ほか (愛知県三好町)
- 1995 第51回石川県現代美術展 '96 最高賞 (石川県美術館)
- 第2回木内 克大賞野外彫刻展 (茨城県東海村)
- 1996 第6回日本現代陶彫展 '98 特別賞 (土岐市)
- 1997 彫刻二人展 (伊自良美術館・岐阜)
- 2000 岐阜・現代の美術2000 '01 '02 (岐阜県美術館)
- 2002 第3回ユーモア陶彫展 優秀賞 (土岐市)
- 2003 洞爺村国際彫刻ビエンナーレ2003 (北海道洞爺村)
- 第67回新制作協会展 新作家賞 '07 同賞 (東京都美術館)
- 2004 新作家賞受賞作家展 '08 (ギャラリーせいほう・東京)
- 2008 第73回新制作協会展 会員推挙 (東京都美術館)
- 歌となる言葉とかたち展 ('13除き毎回出品/郡上市)
- 2010 「司馬懿」像設置 (神戸市長田区)
- 2014 第2回とぎのあつまり-俊英作家8人展- (阪急梅田美術画廊)

パブリックコレクション

金沢市「賢者の書」 茨城県東海村「大地の番人」
郡上市大和町フィールドミュージアム「見つめる少女」
山県市伊自良美術館「大地の番人」 神戸市長田区「司馬懿」ほか

現在 新制作協会彫刻部会員 岐阜市美術展推進委員
岐阜市美術展審査員 ('12'15)

